みどりと水鳥の里

YAMAGUCHI

山口まちづくり推進協議会だより

さわやか

第50号

回覧

令和3年10月31日発行

発行：山口まちづくり推進協議会

事務局：山口まちづくりセンター

Tel: 04-2924-1224

山口地区自主防災活動訓練は中止となりましたが、災害は待ったなし!! 今年も独自に防災訓練を実施した自治会・町内会がありました

今年もコロナ禍のため山口地区全体で行う自主防災活動訓練は中止となりましたが、いくつかの自治会・町内会ではそれぞれ独自の内容で防災訓練を計画しました。中には、企画をしたものの緊急事態宣言下では実施が難しいため断念したり、延期をした自治会もありました。以下ではいくつかの自治会・町内会の活動事例を紹介します。

堀之内町内会では、9月4日（土）に安否確認訓練を実施しました。目的は、犠牲者・行方不明者を出さないため、町内会として安否確認できた人とできていない人を把握することにあります。

具体的には、昨年の岩崎3号自治会の防災訓練を参考に黄色の「安否カード」を作りました。「安否カード」を使った安否確認訓練は初めてでしたが、役員、防災対策専門部員、班長（防災リーダー）から成る運営側の連携も良く、対象となる584世帯に対して519世帯の安否を確認しました。初回としては大成功です。もちろん、訓練内容の理解不足や戸惑いなどによる多少の混乱もありましたが、それらが次回やいざという時に向けた改善点の叩き出しとなればそれも大きな成果と言えます。

集合場所では防災リーダー（班長）が班員の安否を副会長へ報告しました。

三井自治会では、8月29日（日）に自主防災訓練を計画していましたが、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、中止になりました。ただし、消防署から講師を招いての「救命救急（AED）訓練」や、自治会員が講師となり非常時に役立つ「非常食を使ったパッキング」については、時期をずらしての開催を検討しています。

町谷自治会では、9月4日（土）に消防署から講師を招いて避難者名簿作成、車いす搬送、AED使用体験、簡易担架搬送、初期消火、防災用品の紹介など、多彩な訓練を行う予定でしたが、新型コロナウイルスの感染状況を考慮して延期になりました。

集合場所に行けない人は「安否カード」を出して家族の安全を表示しました。

最後に町内会役員が山口中東側にある防災倉庫の備蓄品を点検しました。

祝 椿峰小学校は開校40周年を迎えました

椿峰小学校区の皆さまには、日頃より本校へのご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。この度椿峰小学校は開校40周年を迎えました。昭和57年の開校以来4,819名の児童が本校を巣立ち社会で大きく活躍していることと存じます。これもひとえに地域の皆様の今日までの温かなご支援のおかげであります。感謝申し上げます。

開校記念日の9月30日（木）に記念行事を行いました。本来であれば地域の皆様にもご出席いただくところでしたが、緊急事態宣言下のため、校内の児童・教職員のみで実施しました。

校長あいさつ、児童代表の言葉のあとに記念公演として、三遊亭究斗氏をお迎えしミュージカル落語「一口弁当」をご高座いただきました。笑いあり、感動ありの素敵な時間を過ごすことができました。

6年生の児童は「1人も悲しむことがなくなれば良いと思いました。半年後中学生になる自分を想像するきっかけとなりました。」と感想発表を述べてくれました。児童の心の中に「ピンチはチャンス」の負けじ魂の種が植えられたことと思います。次の10年に向けて椿峰小学校への引き続きのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

椿峰小学校校長 丸山 譲

「山口子育てネットワーク」が設立されました

山口地区で子育てをしている方たちのために、令和3年4月に「山口子育てネットワーク」が設立されました。所沢市社会福祉協議会、所沢市保健センター健康づくり支援課、NPO法人「つばきのわ」、主任児童委員で構成され、山口まちづくり推進協議会地域福祉部会も協力しています。

当初、まだ横の繋がりが少ない未就学児世帯をはじめとして、子育てや生活に悩む方に保健センターや社会福祉協議会との繋がりを持っていただきたいと、イベントの開催も企画しておりましたが、残念ながらコロナ禍で延期となりました。今後は日々の子育てに活用していただけるよう、**山口地区の公園などを紹介する子育てマップを作成、配布する予定**です。

また現在、山口地区ではひとり親家庭など、支援を必要とするご家庭に無料で食料を配布する「とこばん*山口」の取り組みを行っています。ご相談のある方は、柿木さん（主任児童委員）までご連絡下さい。（連絡先は、右のQRコードまたはメールアドレス：tokopan.yamaguchi@gmail.com）

「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう！」 市役所の市民ホールで「第2回ところざわオレンジウィーク」開催

9月13日（月）～17日（金）、「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう！」をテーマに、所沢市役所1階の市民ホールで「第2回ところざわオレンジウィーク」が開催され、山口地区の認知症関連施設の活動なども紹介されました。（主催：所沢市認知症地域支援推進員、協力：所沢市社会福祉協議会、所沢市介護保険サービス事業者連絡協議会、所沢市介護保険サービス事業所、公益社団法人認知症の人と家族の会、オレンジリング絆フェス実行委員会、RUN伴埼玉県）

15日（水）は山口地域包括支援センターの長田さんが説明員として会場に立ち、それに合わせて山口地区の皆さんが応援に駆けつけました。

出展者は市内全域に及び、デイサービスやグループホームなどの活動で制作した当事者の作品や認知症関

会場はオレンジ色に彩られていました。大勢の皆さんが応援に駆けつけました。

連施設の活動、認知症ご本人やご家族からのメッセージなどが展示されました。認知症ご本人のメッセージからは、認知症になったら何もできなくなるのではなく、人の役に立ちたいと思う気持ちを大切にしたいと感じました。

また、認知症について理解を深めるシンボルカラーであるオレンジ色の花を身近なところで咲かせようというオレンジガーデニングプロジェクトの活動紹介もありました。山口地区の方が咲かせた花の写真も展示されました。

2025年には5人に一人が認知症になるといわれています。オレンジウィークを通して認知症を理解し、支えてくださる人たちが一人でも増えることを期待します。

まちで見かけた マナーの良い中学生「ありがとう！」

夏中旬のことです。山口城址道路を多摩湖方面から、自転車で3人組みの中学生が坂道を下ってきました。先頭を走る一人が一つ目の信号手前でスピードを緩め、3人とも自転車を降りました。私は路地側にいました。軽く手をあげ私は左に行くので、お先にどうぞと道を譲る合図を送りました。すると中学生は私と目が合い軽くほほえみながら、自転車に乗り進んでいきました。よく見てくれて「ありがとう」の気持ちでした。しばし行き先を目で追ってしまいました。マナー良く交差点を越え、山口小学校の坂を登っていく姿を見送りました。道を譲るマナーなど、なかなか出来ることではありません。「ありがとう」マナーの良い中学生！

この道は坂にいくつもの横断路が交わっています。2箇所の手押し信号と踏切など危険が潜んでいます。過去、年間8件位事故が発生しています。

自転車の逆走行は、相手の迷惑も危険も一杯です。地域から悲しい事故を無くしましょう。（安全見守り人・記）

子どもたちの自転車マナー向上 先ずは大人がお手本に！

山口地区にお住まいの方はご存じかと思いますが、坂道が多い地区ですね。一部の地区では、急な坂道があります。多くの子どもたちが自転車に乗っていますが、左側通行や一旦停止をせず、ヒヤリとする場面に遭遇することがありませんか？

「子どもだから良い」ではなく、今一度、お子さんとお話ししてみるとよいですね。また大人になると交通ルールを学ぶ機会が減ります。小さなお子さんを載せるにも、決まった規格の自転車でなければなりません。しかし、決められた人数以上になり小さな赤ちゃんを抱っこし走行されている方も実際に見かけます。子どもはヘルメットの着用義務がありますが、赤ちゃんは被れません。大事な命を守れるのは保護者の方です。どうか子どもたちのお手本になりますように。

仙元前自治会 山口自治連の安全・安心基金を使ってごみ集積所を整備

仙元前自治会では、自治会が主体となり皆で使うごみ集積所を設置しました。利用世帯は約30名です。資金面では山口地区自治連合会の安全・安心基金の制度を利用しました。

設置後は周辺がきれいになり、カラスによるごみの散乱被害がなくなったため、周辺環境も良くなったそうです。

山口地区自治連合会の安全・安心基金は、運営委員会の審議で申請内容が妥当と認められれば支援金を受けることができます。金額は1件につき上限額が5万円です。これまでも台風被害、掲示板や会館の補修などに使われてきました。支援を受けたい自治会・町内会は検討されてはいいですか。

全面ネット張りでカラス対策も万全です。

シリーズ④⑨ 行って見よう 山口の自然と歴史 もっと知ろう！ 関地蔵尊 柳瀬川沿い（荒幡と山口）「昔も今も変わらぬ思いやり」

関地蔵尊は山口から荒幡への柳瀬川沿いのほとりに在ります。昔から子育ての地蔵様として地元のみならず近郷近在の多くの方々から信仰をあつめ、小さな地蔵堂の中には地蔵尊や石像が祀られています。これは弱い子が丈夫に育ちますように、夜泣きの子が治まるようにと、願（がん）をかけ、その願いが適（かな）えられた、お礼として奉納されたものです。詳細の伝承由来は不明ですが、柳瀬川に近く拓けた村々には江戸街道所沢道や相州鎌倉道など交通の要所であったこともあり、その地に様々な伝承があります。

関地蔵に納められた石造物に刻まれた文字「入間郡・荒幡村」その他人名などからみて、江戸後期建立後約200年位になるものと推定されます。風雨に傷んだお堂は昭和28年、48年、更に昭和57年には本堂を改修、多くの方々のご意思が伺われます。

子どもの幸せを祈って建てられた「子育て地蔵尊」は、いつも皆の幸せを願っています。

身近にある近郊の地蔵尊などご紹介し、お楽しみに！

（寄稿 神藤年三氏）

奉納された石造物に入間郡荒幡村と刻まれています。（写真の右上）

願主建立の地蔵尊。人への優しい思いやりは、いつの世でも大切です。

関地蔵尊 本堂。

関地蔵尊 堂内は地蔵様で一杯です。

柳瀬川の本村橋下流にはシラサギが羽を休めていました。親子でしょうか。

山口の皆様を支えられ「さわやか」は第50号の発行を迎えることができました。これからも皆様に親しまれ、お役に立てるよう、様々な観点から地域的话题を紹介していく所存ですので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

山口地区の催し物情報・参加者募集

新型コロナウイルス感染防止のため催し物が中止されることがあります。詳しくは各問合せ先にてご確認ください。

催し物の名称・主催	日時・場所・内容	募集内容・申込み
子育て広場 共催：母子愛育班・更生保護女性会・民生委員児童委員協議会・山口まちづくりセンター	日時 11月10日、12月1日、1月5日（水曜日） 午前10時～12時 場所 山口まちづくりセンター（和室） 内容 乳児の子育て支援と交流 10月6日（水）から再開しました。	対象 乳児とその保護者 申込み 当日、直接お越し下さい。 参加費 無料
山口子ども文庫おはなし会 共催：山口子ども文庫おはなし会・山口まちづくりセンター	日時 本の貸し出し：11月13日、27日、12月4日、18日、1月8日、15日、22日（原則第1週～第4週の土曜日）午前10時～12時 大おはなし会：11月20日午前11時～ おはなし会：12月4日、1月お休み 場所 山口まちづくりセンター（学習室3号）	
山口とこしゃんくらぶ 共催：山口地域包括支援センター、山口まちづくりセンター	日時 11月12日、26日、12月3日、17日、1月14日、28日（第2、4金曜日） 午後1時50分～、受付は午後1時30分～ 場所 山口まちづくりセンター（ホール） 内容 高齢者が元気になるための椅子に座ってもできる体操です。 10月8日（金）から再開しました。	事前申込制（定員30名）現在募集中 申込み 山口まちづくりセンター（Tel.2924-1224） 参加費 無料 持ち物 飲み物、汗拭きタオルなど
地域交流会めくもい広場 主催：山口まちづくりセンター	日時 11月17日（水）、12月17日（金）、1月19日（水） 午前10時～12時 場所 山口まちづくりセンター（学習室2号） 内容 交流と仲間づくり 場合によっては中止となります。開催の有無はまちづくりセンターへお問合せ下さい。	対象 高齢者と障害のある方 申込み 詳細はお問合せ下さい。 参加費 100円（当日いただきます）
元気いきいき健康講座 主催：健康づくり支援課	日時 11月10日（水）午前10時～ 受付は午前9時45分～ 場所 山口まちづくりセンター（ホール） 内容 上手にお薬と付き合おう！	申込み 事前申込制 問合せ 健康づくり支援課（Tel.2991-1813） 参加費 無料
第63回山口地区文化祭 主催：山口まちづくりセンター、山口まちづくり推進協議会学習文化部会	日時 山口菊花展：11月6日（土）～7日（日） 特別企画 説経浄瑠璃：11月6日（土） 作品展示・舞台発表：12月11日（土）～12日（日） 場所 山口まちづくりセンター ・開催にあたっては昨年同様、人出を分散させて行います。 ・作品展示申込み切 ・俳句、川柳募集〆切 11月19日（日） ・俳句：兼題「冬来る」「霜柱」「納豆」1人5句まで 川柳：自由句1人3句まで ・申込先：山口まちづくりセンター （サークル・団体、舞台発表、「だれでもなんでも展」（個人）の申込は締め切りました）	
秋の「環境美化の日」 主催：所沢市自治連合会、所沢市環境推進員連絡協議会、所沢市	日時 11月7日（日） 内容 市内一斉清掃 マスク着用など、新型コロナウイルスの感染防止対策をお願いします。	参加・不参加の決定は各自治会・町内会に委ねられています。詳細は市、自治会・町内会の回覧などをご覧ください。
図書館おはなし会 主催：所沢図書館椿峰分館	日時 11月13日、27日、12月11日、25日、1月8日、27日（それぞれ土曜日）午前10時30分開始 内容 すばなし、てあそび、絵本読み聞かせ、工作など 場所 所沢図書館椿峰分館	対象 4歳以上（保護者の方も一緒に） 問合せ 椿峰分館（Tel.2924-8041）
図書館親子おはなし会 主催：所沢図書館椿峰分館	日時 11月17日（水）、12月5日（日）、1月19日（水） 午前11時開始 内容 てあそび、わらべうた、絵本読み聞かせ 場所 所沢図書館椿峰分館	対象 0歳から3歳まで（保護者の方も一緒に） 問合せ 椿峰分館（Tel.2924-8041）

こどもと大人の囲碁入門教室（共催：山口囲碁クラブ・山口まちづくりセンター）は開催未定。場合によっては中止となります。詳細はまちづくりセンターへお問合せ下さい。

毎年秋恒例の「子ども焼きいも大会」ふれあいの会（主催：所沢地区更生保護女性会山口支部）、山口地区秋季もったいない市（主催：所沢市 協力：山口地区環境推進員協議会）、山口地区（秋季）グラウンドゴルフ大会（主催：スポーツ協会山口支部 共催：山口まちづくりセンター）はコロナ禍のため中止となります。

編集後記

本号は記念すべき50号ですが、コロナ禍のために取材予定の行事が軒並み中止や延期となり、これまでで一番厳しく感じました。しかし出来上がってみれば、いつもに劣らず中身の濃い内容になりました。また、新たな話題の発掘にも繋がりました。取材・執筆に御協力いただいた多くの皆様に深く感謝致します。（新居）

広報委員：新居亨一（地域環境部会）、渡辺栄一（地域振興部会）、平野進一（地域福祉部会）、杉浦佳子（青少年育成部会）、遠藤健志（学習文化部会）、本橋由和（地域安全部会）

山口まちづくり推進協議会